

No.

17

平成27年9月発行

新潟市南区 農業振興公社だより

編集・発行

公益社団法人 新潟市南区農業振興公社

〒950-1292 新潟市南区白根1235 TEL 372-5024 FAX 374-0780

HP:<http://niigata-agri.or.jp>

E-mail:kousya-shirone@beach.ocn.ne.jp

果樹パート事業がさらに拡大



平成26年度より実稼働いたしました果樹作業支援パート事業も、果樹農家のご理解とご協力を頂きまして順調な実績を上げております。

本年度の登録パート数は27名、対する利用農家数は54件と年々増加傾向にあります。

この事業は新潟市の委託を受けて開始した事業であります。この間に、果樹農家以外の方からの問い合わせで一般農作業の依頼が多くありました。これを踏まえて、次年度より事業の対象を農作業全般に拡大して公社独自事業として新たに展開したいと計画しております。既に本年度より試験的に一般作業への取り組みを実施しており、利用農家からの評判も良好です。

今後、一般農作業を依頼したいと考えておられる方は、是非南区農業振興公社にご相談ください。

農地の地域集積って何？

現状を踏まえた農地の今後の予測は、小刻みに減少はあったとしても、担い手農家数は加速度的に減少することは容易に想定できます。その時の対応を今の内から、各地域で話し合いを実施して対応策を講じておく必要性が早々に望まれております。

既に地域によっては、農地の集約に取り組み、成果の上がっている地区もありますが、農地中間管理機構の事業を通して農地の集積を更に推し進めて、5年後、10年後の地域の農業、農地のあり方を考えてみませんか。

いかに耕作放棄地を出さず、地域の最も有効な農地利用方策の一つが地域集積ではないでしょうか。

また、担い手同士の交換による集積が進み農地がまとまることにより、作業効率が上がり、コストが下がります。そして、地域内で集約の話合いが進んでいけば、急な事態でも慌てることなく出し手から受け手にスムーズな対応が出来ます。

そして、集約することにより要件が整っていれば、国からの交付金（地域集積協力金、稲作又は農業をリタイアされた場合は経営転換協力金）が交付されます。是非ともこの時期を捉えてまず、地域で農地の集積を考えてみてください。

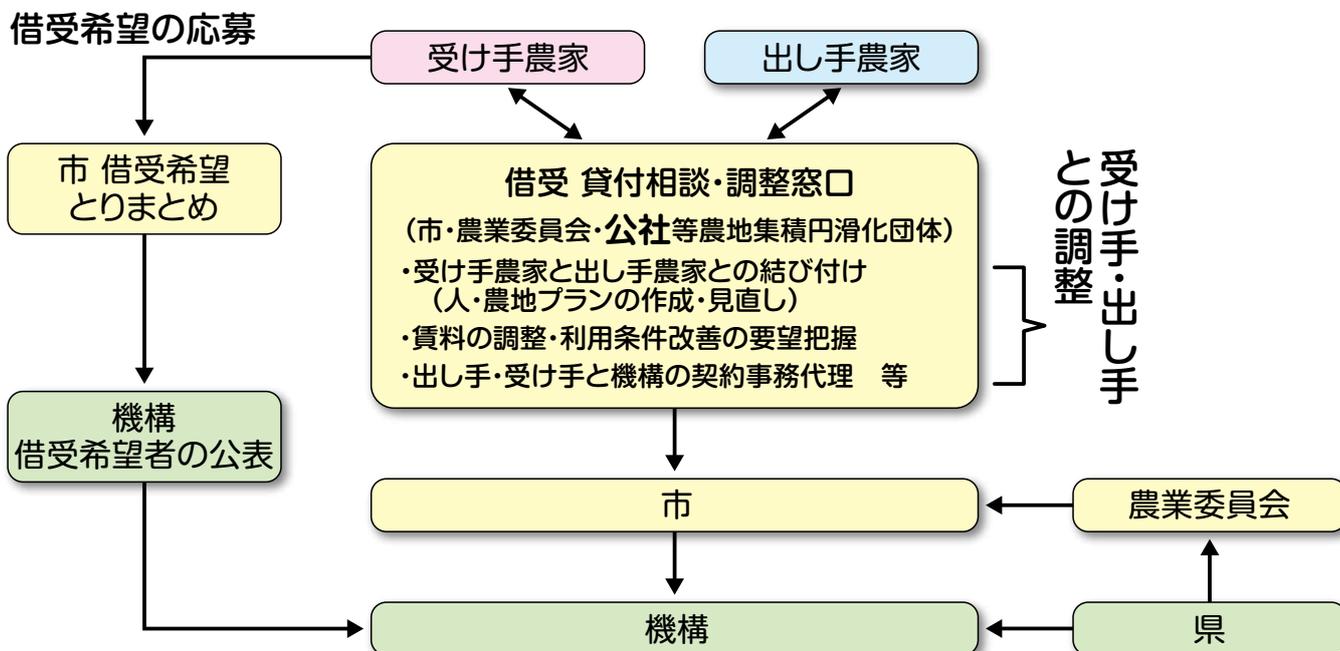
農地集積について説明会の希望がございましたら、行政スタッフと共に公社もお手伝い致しますので是非ご一報ください。



菱潟地区地域集積集落説明会風景

農地中間管理機構事業について

農地中間管理事業の流れと公社の役割



〔新潟市南区農業振興公社と農地中間管理機構との業務委託契約内容〕

- ① 相談又は苦情に応ずる窓口の設置
- ② 認定農業者等への借受希望者募集の広報
- ③ 借受希望者の応募の取りまとめ
- ④ 農用地等の所有者等からの申出の受け付け
- ⑤ 賃借期間や賃料等の必要事項の協議・調整
- ⑥ 契約締結等事務(解除を含む)
- ⑦ 農用地等の利用状況報告の取りまとめ
- ⑧ 農用地等の貸付希望者及び借受希望者の掘り起こし

今後農地の出し手に対する政策支援を希望される人は農地中間管理機構を通じた利用権設定が条件となります。また、公社等農地集積円滑化団体を通じた既存の案件について、合意解約し、機構契約をしたとしても経営轉換協力金返納の必要がない場合もあります。詳しいことは相談窓口の公社、JA営農センターにご相談ください。

〔出し手に対する政策支援〕

1. 地域に対する支援(地域集積協力金)
2. 個々の出し手に対する「支援(経営轉換協力金)」
3. 農地の集積・集約化に協力する耕作農家に対する支援(耕作者集積協力金)

※公社で取り扱っている農地賃貸借案件については、変更等の申し出がなければ、今までどおり公社で賃貸借料の精算をします。

稲作を止めたいが耕作してくれる相手が見つからない方、公社にご相談下さい。

新規就農者紹介

ルレクチエを
全国に広めたい



長谷川 紘道さん(21歳 大郷地区)

長谷川さんの実家は、水稻と果樹の複合経営をされています。紘道さんは祖父の果樹栽培をする背中を見て育ち、祖父の後を継ぎたいという思いで高校卒業後農業大学校に進学、今年の4月から実家に就農されました。

長谷川さんのお宅は、和梨6品種と洋梨1品種の計1.4haの果樹を栽培されていま

す。就農後は、祖父に教わりながら作業をしており、中でも摘果の作業は祖父の厳しい指導のもとでの作業で大変でした(笑)とのこと。将来は、市場ニーズに合わせた果樹面積の拡大や加工品の取り組み、また、新技術の導入により作業の効率化を図りたいと語ってくれました。

南区農業振興公社平成26年度決算報告

●収入

単位:千円

会費	1,399	正、特別会員
事業費	75,249	農用地利用集積事業
負担金	5,268	関係機関、団体負担
雑収入	1	貯金利息等
前期繰越金	522	
合計	82,439	

●支出

事業費	80,588	農用地利用集積事業
管理費	1,414	水道光熱費、事務費
予備費	0	
合計	82,002	

次期繰越金 437

詳しくはホームページをご覧ください。

人事異動に伴う新職員の紹介

＜公社の市役所兼務職員が異動しました＞

4月に渡辺事務局次長が南区役所建設課へ異動となり、後任に南区役所産業振興課の島倉事務局次長が赴任されました。また、山際事務局員が南区役所健康福祉課に異動、後任に南区役所産業振興課から丸山事務局員が赴任されました。事務局4名の内2名の異動となりましたが、今後とも地域活性化の為に、職員一丸となって尽力したいと思っておりますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。